



今回の参観日では、保護者向けの「CAP 大人ワークショップ」を実施したところ 46 名の保護者の皆さまに参加していただきました。

様々なワークショップを通して、子どもたちが「大切な私」と思えるようにするためには、子どもの周りにいる大人のエンパワメントの関わりが大切であることを学びました。

#### 【参加者の感想より】

- ・子どもとのかかわり方について詳しく話を聞くことができ、これから難しい年ごろになっていく子どもとどう向き合うことができるか考えるのに参考になりました。
- ・子どものことを考える良い機会となりました。子どもが迷っているときはしっかり話を聞いて安心できるようにしたいと思います。いろんな方とお話できてとてもよかったです。
- ・子どもを大切にしたい気持ちは常に持っていますが、具体的にどう行動すればよいかのヒントをいただくことができました。
- ・いつもの自分の行動（言葉）を見直したいと思いました。今日帰って子どもと話したいです。
- ・子どもに「大切な私」と思ってもらえるように「話を聴く」を実践したいです。
- ・来てよかったです。「聴く」今日から恥ずかしいですが、今日からです。
- ・すごく勉強になりました。そして楽しくてあっという間の 90 分でした。
- ・寸劇がありわかりやすかった。「大切にしてもらった経験がないと他人も大切にできない」という言葉が心に残った。NO といえる世の中が当たり前になることが大切だと思った。子どもにたっぷりと安心を与えたいと思う。
- ・エンパワメントちゃんとできてるかな？とドキッとしました。今日からちゃんと子どもの話を聴きます。
- ・ワークショップは苦手ですが、内容はとてもよかったです。
- ・ワークショップに参加し、同じ仲間がいること、一緒に考え合うことでひとりじゃないと感じた。共感し合う場にいる喜びを感じられてうれしいひと時でした。
- ・普段ほかの人たちと子どものことで話し合う機会がないので大変ありがたく思います。子どもたちも考える機会があることは大変いいことだと思います。
- ・改めて「大切なこと」をお聞きできて学びが多い時間でした。まずは大人の安心が大切だと痛感しました。
- ・大人でも子供でも誰かに話を聴いてもらうことは、すごく大切なことなんだなと思いました。成長とともにあまり話さなくなってくる子どもたちとたくさん会話したいなと思います。
- ・もっと長く話し合いたかったです。子どもが安心感を得るために、まず大人、夫婦間が仲良くいられるワークショップがあったらいいのと思いました。
- ・子どもを支える私は「エンパワメント」と思える言葉をかけてあげられる余裕があるのか？と考えるときがあります。自分もかけてもらいたいなと思う今日この頃です。